令和6年 月 日

第6回ESGファイナンス・アワード・ジャパン応募申請書
（投資家部門：アセットマネージャー部門）

|  |
| --- |
| 以下の「個人情報の取り扱いについての確認事項」に同意の上、御応募をお願い致します。【個人情報の取り扱いについての確認事項】1. 御記入いただいた個人情報は、当社の「個人情報保護方針」（https://www.murc.jp/corporate/privacy/）及び、「個人情報の取り扱いについて」（https://www.murc.jp/privacy/）に従って適切に取り扱います。
2. お預かりした個人情報は、当社において、本表彰制度の運営及び本表彰制度に関する御連絡、今後の関連イベントのご案内、表彰制度企画の参考の目的に限って利用し、厳重に管理いたします。
3. お預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません。ただし、当社業務の委託元である環境省とは共有させて頂きます。
4. お預かりした個人情報は、業務委託により当社以外の第三者にその取り扱いを委託する場合がございます。そうした場合には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約によって個人情報の保護水準を守るよう定め、個人情報を適切に取り扱います。
5. お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止等若しくは利用目的の通知の御請求、又は個人情報に関する苦情のお申し出、その他のお問合せにつきましては、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先（事務局）】ESGファイナンス・アワード・ジャパン事務局三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社　サステナブルビジネス戦略センター担当：正垣、小豆島、奥野E-mail：esgf-award-kinyu@murc.jpTel：03-6733-4957 （祝日を除く月～金の 10:00～17:00） |

1. 応募する取組等の名称

※　取組の内容を踏まえて、提案事業の名称を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 応募者概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企業・団体 | 企業・団体名（日本語） |  |
| 企業・団体名（英語） |  |
| 直近年度決算期 | 　　　年　　月 |
| 期末従業員数 |  |
| 総資産（百万円） |  |
| 直近年度売上高（百万円） |  |
| 担当者 | 氏名(ふりがな) |  |
| 所属部署 |  |
| 役職 |  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| 連名の場合 | 社名１ |  |
| 社名２ |  |
| 社名３ |  |

1. 希望する応募方式

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 一般応募 |
| □ | 簡易応募（特別賞・テーマ別賞のみを目指す方向け） |

* 一般応募を選択した場合は、自動的に特別賞・テーマ別賞の審査対象にも含まれます。
* 簡易応募の場合は、「４．基本的事項の確認」に回答した後、5．を省略し、「６．代表的な預かり運用資産・商品・サービス」の項目へ進んでください。
1. 基本的事項の確認
2. 自社・自団体および子会社等において、法令違反や重大な懸念事項を有していないことを確認していますか。
※前年度、今年度において、監督官庁による行政処分を受けていないこと。また、法令違反や重大な懸念事項が生じていないことが応募要件です。詳細は募集要項の6.（2）応募対象・資格をご確認ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 確認している | □ | 確認していない |

※なお、応募申請書提出後に上記に該当する事案が発生した場合は、すみやかに事務局までご申告ください。

1. 財務の健全性確保や、法令違反や重大な懸念事項を回避するためのガバナンス体制を構築していますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 構築している | □ | 構築していない |

構築している場合は、そのガバナンス体制について記載してください。

※レポートやウェブサイト等で情報を公表済みの場合は、情報の所在（レポート名とページ番号、URL等）の記載のみで構いません。

|  |
| --- |
|  |

1. 取組内容

|  |
| --- |
| **＜一般応募用です＞*** 募集要項に記載の「表彰対象となる取組の概要」を踏まえて、応募する取組内容について記載してください。
* 応募内容は、”E”（環境）を中心に記載をお願いいたします。全体で10～15枚以内としてください。
* レポートやウェブサイト等で情報を公表済みの場合は、情報の所在（URL、レポート名・ページ番号等）の記載のみで構いません。
 |

【目標・戦略・フレームワーク】

1. 運用哲学や投資方針にESG要素を組み込み、また、ESG重点課題などをどのように特定し、目標設定（注1）や投資戦略の策定、投資方針、自社のインパクト戦略（注2）に反映させ、実効性のある取組計画を策定しているかについて、記載して下さい。
（注1）環境・社会関連の目標あるいはサステナブルファイナンスに関する目標を記載してください。また、中期目標、長期目標の両方（ある場合）を記載してください。
（注2）環境・社会・経済に対しどのようなポジティブインパクトを発現・増大していくのかという狙いのこと。詳細は環境省「インパクトファイナンスの基本的考え方」2020年7月（<http://www.env.go.jp/press/files/jp/114284.pdf>）をご参照ください。

|  |
| --- |
|  |

1. ①を踏まえ、設定した目標や取組計画に対する進捗状況について記載して下さい。また、それらを開示している場合は、開示先について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. ①を踏まえ、投資行動、商品開発、エンゲージメント（議決権行使を含む）、組織内外が連携した取組等をどのように実施しているか記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. ②をどのような体制で実施しているか記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 第６次環境基本計画（注）を踏まえ、気候変動対策、循環経済、ネイチャーポジティブ等の実現に資する投融資の拡大を図っていますか。あれば、その内容を記載してください。
関連して、気候変動対策、循環経済、ネイチャーポジティブの同時達成に向けた統合的な資金の流れを生み出す取組があれば、記載してください。
（注）第6次環境基本計画については、こちら（<https://www.env.go.jp/council/02policy/41124_00012.html>）をご参照ください。

|  |
| --- |
|  |

1. 第６次環境基本計画を踏まえ、支援の必要な中堅・中小企業に対し、伴走支援を通じたサステナビリティ経営への貢献や普及啓発を行っている場合は、その内容を記載してください。又は、個人・消費者に対し、将来にわたって「ウェルビーイング／高い生活の質」をもたらすようなESG投資・金融の普及啓発を行っている場合は、その内容を記載してください。（CSRを超えてビジネスとして取り組んでいる場合のみに限定します）

|  |
| --- |
|  |

【透明性】

1. ①で提示された投資戦略、投資方針、自社のインパクト戦略について開示していますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 開示している | □ | 開示していない |

“開示している”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

1. 資産運用状況について開示していますか。
持続可能性に関する主なリスクやその管理で用いている指標に関する値を開示していますか。
運用状況については外部のレビュー/第三者の評価※を受けていますか。
※外部のレビュー/第三者の評価の例：PRIの年次評価等。

（資産運用状況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 開示している | □ | 開示していない |

“開示している”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

（持続可能性に関する主なリスクやその管理で用いている指標に関する値）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 開示している | □ | 開示していない |

“開示している”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

（外部のレビュー/第三者の評価）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 受けている | □ | 受けていない |

“受けている”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 外部レビュー/第三者評価者名：スコア及び評価：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

1. 中/長期目標への進捗や取組状況について開示していますか。また、目標や計画と進捗に差異がある場合には、説明をしていますか、あるいは差異がある場合の対応方針を説明していますか。

（目標への進捗や取組状況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 開示している | □ | 開示していない |

“開示している”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

（目標や計画と進捗に差異がある場合の説明）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 説明している/方針を定めている | □ | 説明していない/方針を定めていない |

“説明している/方針を定めている”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL：※方針を定めているものの開示していない場合は、開示していない理由を記載してください。 |

1. エンゲージメントに関する方針や取組状況を開示していますか。投資先へのエンゲージメントにおいて評価結果や投資、議決権行使に関する取組の背景や理由を説明していますか。

（エンゲージメントに関する方針や取組状況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 開示している | □ | 開示していない |

“開示している”に**✔**をした場合には以下を記載してください。

|  |
| --- |
| 開示先：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL： |

（評価結果や投資、議決権行使に関する取組）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 説明している | □ | 説明していない |

**“説明している”に✔をした場合**、どのような方法・プロセスで説明し透明性の担保につなげているか記載してください。

|  |
| --- |
|  |

【体制・実績】

1. ①で提示した中/長期の目標を達成するために、経営層がどのようにコミットメントしているか、またそれを実現するためのPDCA体制があるか、以下に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. ①で提示した環境課題、方針、目標等を実現するための取組を実践している資産について、その資産運用額及びエンゲージメントの件数等の実績、全体額また資産分類ごとの運用額を記載してください。

**資産配分・運用関連**

|  |
| --- |
| **対象となる国内株式・債券等※１の運用額**実績・2022年度 ：・2023年度 ：・2024年度（9月末まで）： |

※１：すべてのアセットクラスが対象です。

|  |
| --- |
| **対象となる海外資産投資の国内投資家からの預かり運用資産額※１**実績・2022年度 ：・2023年度 ：・2024年度（9月末まで）： |

※１：すべてのアセットクラスが対象です。また、運用の再委託をしている場合はその旨を記してください。

|  |
| --- |
| **上記資産に関わるエンゲージメント関連**　　　　　　　　　　　　　　　　指標：　　　　　　　　　　　　　　　　　　定義：実績：・2022年度 ：・2023年度 ：・2024年度（9月末まで）： |

※指標が複数ある場合は、それぞれ記載してください。

1. ESG金融の普及促進・ポジティブインパクト創出に向けたステークホルダー・エンゲージメントを組織として行っていますか。（例：政策提言や政府への働きかけ（アドボカシー）、鍵となる地域の関係者の巻き込みや協働）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 行っている | □ | 行っていない |

“行っている”場合は、その内容を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. ESG金融やインパクトファイナンス実践のために、組織内の人材開発を行っていますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 行っている | □ | 行っていない |

“行っている”場合は、その内容を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

どちらの場合も、以下のアンケートにご協力ください（評価対象外）。

a. ESG金融やインパクトファイナンス実践にあたり、人材開発にどのように取り組んでいますか（複数回答可）

□新卒採用

□中途採用

□育成

□外部連携・人材交流（一時的な増強）

□配置転換・異動

□資格取得支援（脱炭素アドバイザー資格等）

□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□行っていない

b. ESG人材開発の内容（最も力を入れているものを1つ）

□脱炭素への移行、循環経済への移行、自然再興への取組等「個別分野の専門人材」

□ESGやSDGsに関するビジョンの作成、取組検討を推進する社内の「リーダー人材」

□事業者や自治体等との対話や関係者の巻き込みを行う「コーディネート人材」

□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□行っていない

c.人材が求められる個別分野（最も求めている分野を1つ）

□気候変動

□自然・生物多様性

□サーキュラーエコノミー

□人権

□人的資本

□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

d. ESG人材開発における主な課題（複数回答可）

□中途採用が困難

□育成を担う人材の不足

□利用可能な研修材料や資格等の不足

□コスト

□社内の理解

□ビジネス需要が不十分

□社外との連携が困難

□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【インパクト】

1. 資産運用を通じて投資先企業の取組による環境・社会へのインパクトを特定していますか。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ポートフォリオ全体で特定している |
| □ | 一部の分野・業種で特定している |
| □ | 特定していない |

**“ポートフォリオ全体で特定している”に✔をした場合**、(a)どのような方法でインパクトを特定しているか、(b)そのインパクトはどの程度か、(c)どのようにして開示しているか、記載してください。なお、インパクトは、自社による資金供給が行われたことで発生したことを明確にして記載してください。また、(d)重大なネガティブインパクトがある場合の対応策とその開示方法を記載してください。

**“一部の分野・業種で特定している”に✔をした場合**、(a)どのような観点で対象を絞り、どのような方法でインパクトの特定をしているか、(b)そのインパクトはどの程度か、(c)どのようにして開示しているか、記載してください。なお、インパクトは、自社による資金供給が行われたことで発生したことを明確にして記載してください。また、(d)重大なネガティブインパクトが生じうる場合の対応策とその開示方法を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 特定したインパクトに基づき、投資方針やエンゲージメントにおける重点テーマ等の設定や見直しなど中長期的な方針や計画を定めていますか。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 定めており、開示している |
| □ | 定めているが、開示はしていない |
| □ | 定めていない |

**“定めており、開示している”に✔した場合**、開示先（レポート名とページ番号、URL等）を記載してください。
**“定めているが、開示はしていない”に✔した場合**、その内容について記載をしてください。

|  |
| --- |
|  |

1. エンゲージメントの成果を特定していますか。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 全件で特定している |
| □ | 一部の分野・業種で特定している |
| □ | 特定していない |

**“全件で特定している”に✔をした場合**、どのような方法で成果を特定しているか、そしてその成果がどの程度であるか記載してください。

**“一部の分野・業種で特定している”に✔をした場合**、どのような観点で対象を絞り、どのような方法で成果を特定しているか、その成果がどの程度であるか記載してください。

|  |
| --- |
|  |

【新規性・波及性】

1. ①で提示した社会的な課題や方針、目標等を実現するための取組に関する新規性や独自性について記載してください。また、どのようにしてESG投資の拡大につながっているか、記載してください。なお、ここでの新規性には、自社にとって新たな挑戦であり、今後の行動様式にポジティブな影響を与えることに繋がるような場合も含んでいます。

|  |
| --- |
|  |

1. ESG金融に関連するイニシアティブ等に署名、参加していますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 署名・参加している | □ | 署名・参加していない |

署名・参加しているに✔した場合、署名・参加しているイニシアティブの名称、関連する活動について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 代表的な預かり運用資産・商品・サービス（最大2つまで）
2. 代表的な預かり運用資産・商品・サービスの概要

|  |  |
| --- | --- |
| 商品・サービス名 |  |
| 参考URL |  |
| 概要 |  |
| 実績 | 指標※　　　　：定義　　　　　　：・2022年度 ：・2023年度 ：・2024年度（9月末まで）： |

※ 指標には売上やサービス提供数などを記載してください。また、複数の指標を記載いただいても構いません。

【インパクト】

1. ①で記載した預かり運用資産・商品・サービスを通じて、環境・社会にどのようなインパクトを創出することを意図していますか。また、そのインパクトを創出するためにどのような工夫をしていますか。加えて、環境・社会に重大なネガティブインパクトが生じうる場合の対応方針について記載してください。
※レポートやウェブサイト等で情報を公表済みの場合は、情報の所在（レポート名とページ番号、URL等）の記載のみで構いません。

|  |
| --- |
|  |

1. ①で記載した商品・サービスの提供やインパクトの評価、モニタリングをどのような体制で実施していますか。
※レポートやウェブサイト等で情報を公表済みの場合は、情報の所在（レポート名とページ番号、URL等）の記載のみで構いません。

|  |
| --- |
|  |

1. ①で記載した商品・サービスの提供を通じて創出されたインパクトについて記載をしてください。また、想定したインパクト創出の進捗に差異が生じた場合の説明などの対応方針について記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 |  |
| 開示 | 開示先※ ：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL　　　： |

【透明性】

1. ①で記載した商品・サービスにおいて、外部のレビューや第三者評価を受けるなど、透明性をどのように確保していますか。また、上記に関する内容を開示していますか。

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 |  |
| 開示 | 開示先※ ：※開示先には、該当箇所がわかるようにページ数等を記載してください。URL　　　： |

【新規性・波及性】

1. ①で記載した商品・サービスに関する新規性や独自性について記載してください。また、ESG投資の拡大につながっているか、記載してください。なお、ここでの新規性には、自社にとって新たな挑戦であり、今後の行動様式にポジティブな影響を与えることにつながるような場合も含んでいます。
※レポートやウェブサイト等で情報を公表済みの場合は、情報の所在（レポート名とページ番号、URL等）の記載のみで構いません。

|  |
| --- |
|  |

【特別賞へのPR】

* **特別賞の審査を希望される場合は、記載した取組内容が**該当する（取組内容が先進的あるいは特徴的である、企業規模に照らして優れた取組である）と考えるポイントを200字以内で記載してください。

|  |
| --- |
|  |

【テーマ別賞へのPR】

* **テーマ別賞（カーボンニュートラル賞、ネイチャーポジティブ賞、サーキュラーエコノミー賞）の審査を希望される場合は**、**記載した取組内容が**該当すると考えるポイントを200字以内で記載してください。
※テーマ別賞の「選定の視点」は、募集要項7.（4）③を御覧ください。
※カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーのいずれの観点での記載か、明記してください。

|  |
| --- |
|  |